



2025

海外研修

マレーシア

フィールドスタディ

公共交通機関から見る
東南アジアの開発と人々の暮らしと自然

研修の目的

マレーシアの首都クアラルンプールを多層的な視点から理解すること。

- **歴史と文化**
- **都市開発と都市再開発**
- **持続可能な都市環境保護と社会経済利用**

アプローチ

フィールドワーク / 参与観察

見る・歩く・話す・聞く

公共交通機関を利用しながら観察

- **歴史と文化**
- **時代に即した開発と再開発**
- **自然と生活が共存する都市計画**

目標

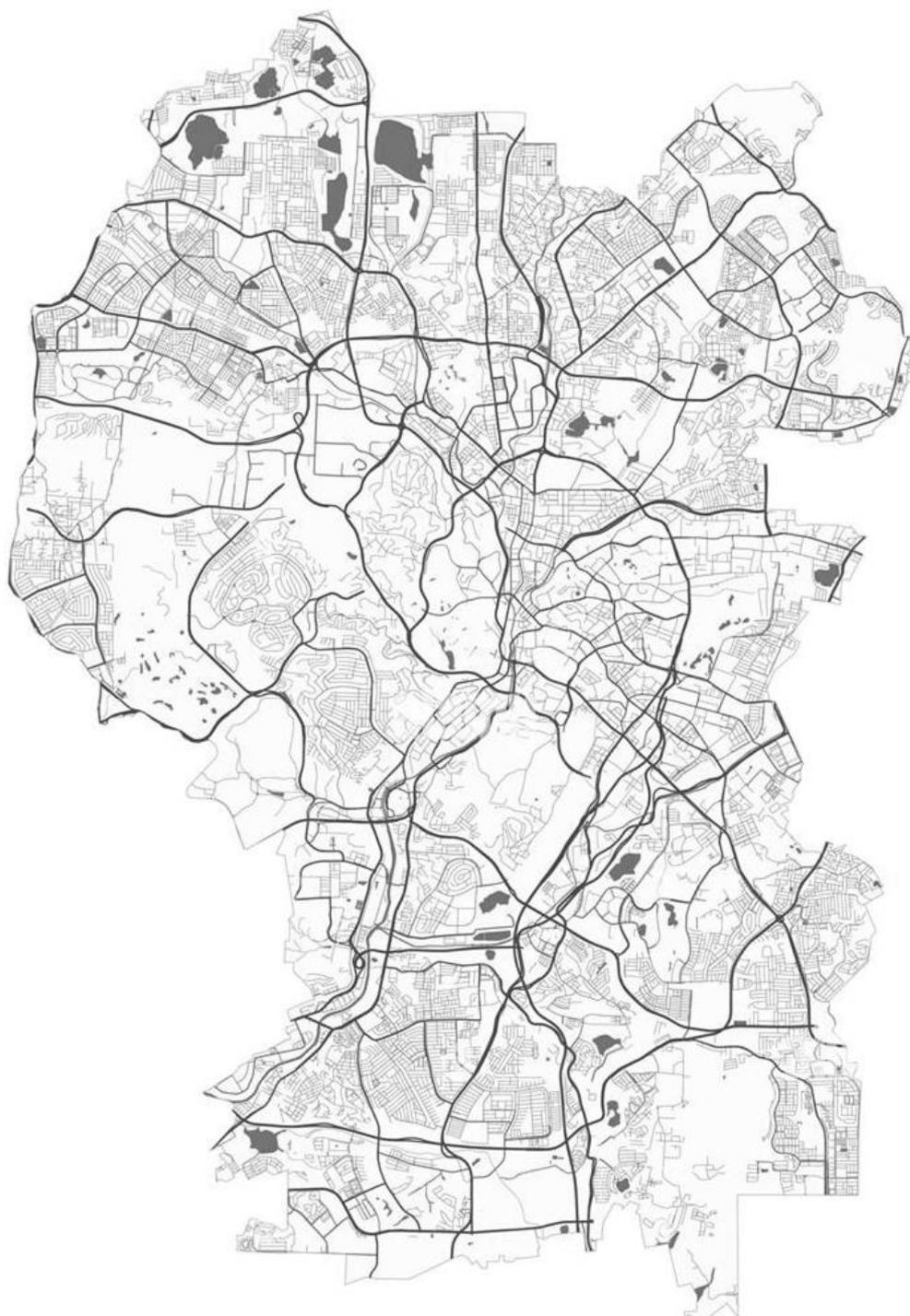
高専学習の成果を、社会・経済・環境の持続的成長と利用に、どのように貢献するか。

➡考えるための

視野を広げること。

Malaysia





公共交通網に沿った 都市開発

- KTM マレー鉄道／国鉄
- KLモノレール
- RAPID KL
 - LRT 鉄道
 - MRT 鉄道
 - BRT 鉄道+バス
 - 路線バス
- KLIAエクスプレス
- Go KL 市内循環無料バス

マスジッド・ジャメ

歴史・文化・経済

ムルデカ広場

歴史・文化

KLセントラル駅

歴史・経済

KLCC

★宿泊

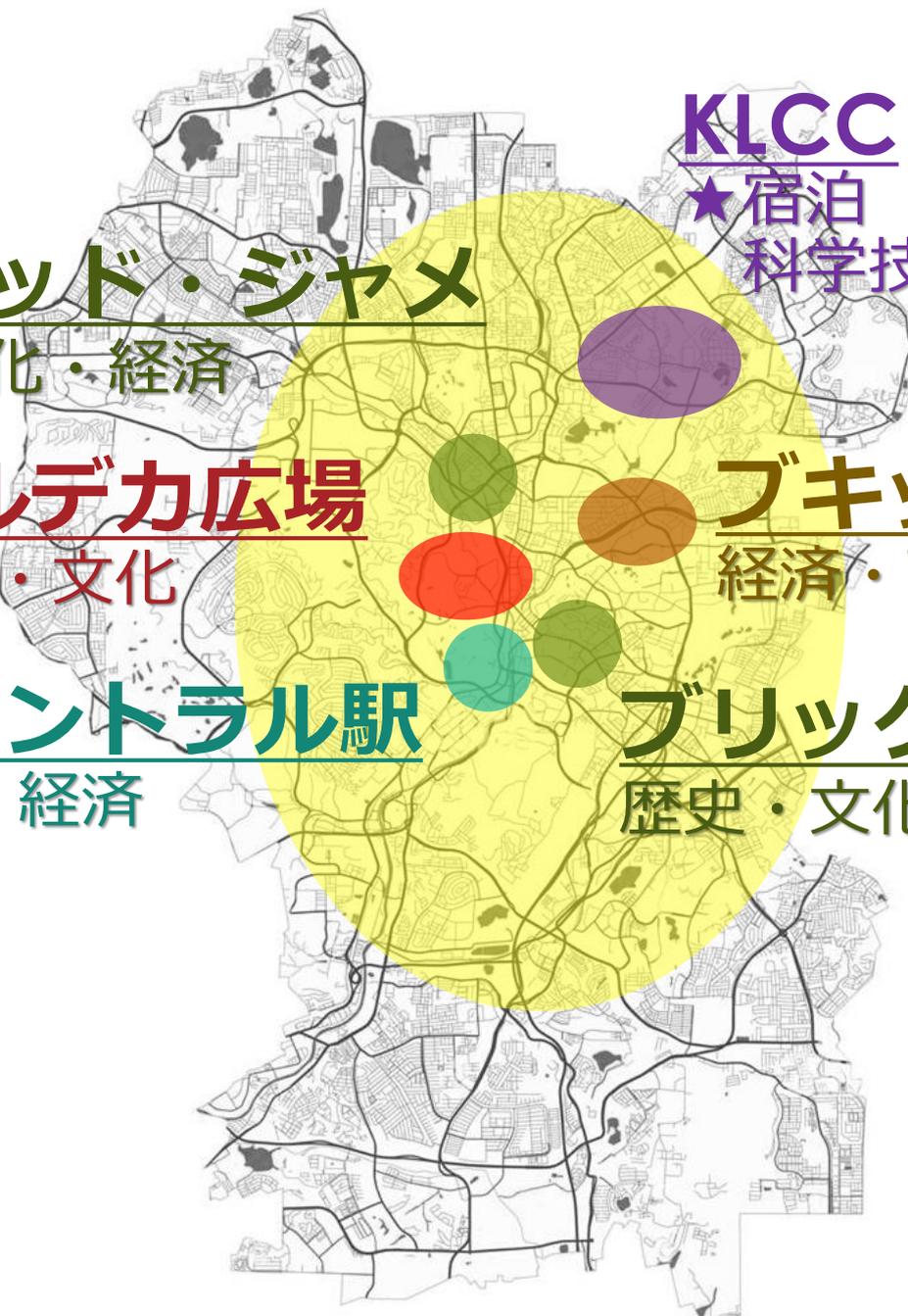
科学技術・経済・政治

ブキツビンタン駅

経済・商業

ブリックフィールズ

歴史・文化・経済



期間

2025年

8月30日（土） – 9月10日（水）

12日間

● **関西国際空港 集合・解散**

※関空までの交通費は参加費に含まない。

参加費

● **約28万円**

※おみやげ代は含まない。

内訳

航空券

KIX-KUL

約10万円

宿泊費

約 7万円

現地活動費

約 6万円

食費

約 5万円

うち、高専機構本部からの渡航支援金

10万円

宿泊先



Residensi UTMKL

マレーシア工科大学運営

のホテル

朝食付、Wi-Fi完備、冷蔵庫、

湯沸かし器、ランドリーサービス有

8.8 非常に満足

[全てのクチコミを](#)

✓ 8,424 件の総評

[読む](#)

ロケーション 9.1

コスパ 9.0

サービス 8.9

施設の状態/清潔さ 8.8



9.1 最高!

ロケーション評価

📍 立地条件：最高! - 市内中心まで960 m

人気スポット

🏠 ペトロナス ツイン タワー	1.9 km
🌳 KLCC公園	2.0 km
🐠 KLCC水族館	2.3 km
🏠 KLCC ブキッ ピンタン ペデス...	2.4 km
🏊 パビリオン クアラルンプール	2.8 km



活動内容

1. 現地高等教育機関

学生交流

高専紹介

2. フィールドワーク

3. 世界遺産見学

文化・歴史・社会理解

1	8/30 土	関空 - クアラルンプール	午前関空集合（各自） 1900ごろクアラルンプール国際空港到着
2	8/31日	クアラルンプール市内	独立記念日行事見学 + 市中見学
3	9/1 月	クアラルンプール市内	建築物見学：KLセントラル駅→イスラム博物館
4	9/2 火	UTM交流活動	アイスブレイク→高専技術紹介→グループ行動
5	9/3 水		KL Eco Park探索→ツインタワー 見学→活動報告
6	9/4 木	INTEC交流活動	アイスブレイク→高専技術紹介→KL Eco Park感想を日本語で紹介
7	9/5 金	チャイナタウン観察	Pasar Seni + チャイナタウン
8	9/6 土	シャーアラム市内	モスク見学、KL近郊都市見学
9	9/7 日	クアラルンプール市内	午前：情報整理、ディスカッション 午後：フィールドワーク華人文化と社会
10	9/8 月	マラッカ	世界遺産歴史都市見学
11	9/9 火	クアラルンプール市内	フィールドノート発表 帰国準備、深夜便搭乗
12	9/10 水	関空	早朝関空着 解散後帰学（各自）

事前学習

1. マレーシア事情基本理解
2. マレーシア語基礎
3. 調べものの学習/グループワーク

活動報告発表

1. 帰国報告準備／最大4回
2. 活動報告発表

参加者選考

募集人数 ▶ 最大10名

1. 応募書類提出 **6月11-20日**

応募動機作文（800字）

2. 面接（10分）

3. 結果通知 **6月30日**